

# 新世代のための会議

奈良市音声館

平成19年9月17日(月祝)

奈良西ロータリークラブ

会長挨拶

奈良西ロータリークラブ会長

林 秀彦

講 演

青少年健全育成  
サポート

岡崎正子  
田中寛子

受講生感想

終わりの挨拶

奈良西ロータリークラブ  
クラブ奉仕担当理事

森 高廣

会長挨拶 奈良西ロータリークラブ会長 林 秀彦



講演

青少年健全育成

岡崎正子様



## 受講生感想

今日このシンポジウムに参加できて、よかったと思っています。  
保険の授業だけでは、ここまで深く教えてくれないし、授業で聞いた話もいくつかあったけどほとんどがはじめて聞く話でした。  
いつも教科書の文字だけで今回みたいに実際の写真を見たのは初めてだったので授業より断然真実味があって深く考えさせられました。  
ありがとうございました。

今日、ロータリークラブや HIV についてお話を聞かせていただいて自分の職業をいかして世界に貢献できるロータリークラブの活動は本当に素晴らしいと思いました。  
HIV については学校にて習ったりして、それなりの知識はあったのですが今回、新しい内容も聞くことができ、また、HIV について考えることができ、よかったです。

## 感想

今日は何をやるのかわからず、不安な気持ちでした。  
「性」ということに対しては、大人にならないと分らない事が多いと思っていたのですが、高校生になって改めて勉強して分ったことや感心した事などとても知識を深められたと思っています。  
今日学んだ事やこれから学んでいくことは、自分の人生にとって、とても大事だし、知っとかなくてはいけないこと。  
知らない自分自身が駄目になったり、取り返しのつかないことになってしまうと思います。正しい知識を身につけ理解し、気をつけることが自分を守る方法だと私は考えます。  
性行為とかはやっぱり、とても神秘的なことだから、軽々しくしてしまったり、守れなかったりするとそれは、知らず知らずの内に自分傷つけてることと同じやと思います。  
私は本気で結婚するまでしようとは思っていません。  
それは今もっこれから先も変らない思いです。  
そのことを貫くには自分の意思と行動が大切やから。  
自分の思いを分ってくれる、一番に考えてくれるよう人と付き合っていきたい

と思います。

もし好きな人に行為を求められて、自身を守ることができるのか、高校生で語ったりすることは早いかも知れないけれど、逆に今しか分らないことや、今の時期にしか考えれないこと。大人になったら忘れてしまうような気持ちなど、様々な感情を養いながら強い心を持った人間になりたいなあと思っています。

日本が先進国なのに、エイズ患者が多く増えてきている と聞いたときは本当にそうなの？ とおもいました。

実感があまりなく、ニュースもあまり見ないタイプなので、自分にもふりかかるかも知れないエイズという怖さを知らなかったのが、今、すごく怖いんです。自分の周りにも男の子もあまりいないし、そう言いふらすような（SEX 下とか話すような）女の人とは知り合いじゃないから、知らないというのが、本当に怖いと思いました。

この度勉強させていたありがとうございました。

今まで男の人がそういう欲を何度か見せてきましたが、いつも NO と言ってる私は本当によかったことをしてきたのだと思いました。

人生計画がしっかりして、きめていとしてよかったと思っています。

## 感想

昼ご飯前の1人1人の感想の時に、何回か出ていたけど・・・

保健の授業でエイズについては何となく知っていました。

初めて習ったのは小学5年生の時だったと思います。

その時はまだ小学生ってゆうのもあって、性行為って何？って感じで全く分らない状態でした。

でも成長していくにつれてだんだん分るようになってきて・・・

中学生になった時には何となく理解できてエイズってこわいんやな、大変な病気なんやなって思いました。

最近になって私はよくニュースとか特集を見るようになったんですけど・・・

この前見た特集でやっていたのがエイズの事でした。

その番組では、10代の子たちがいっぱいうつっていてインタビューしていました。

やっぱりまわりの子がもう初体験が終わっているから興味本位でしているという意見が多かったです。

正直私のまわりでもそういう話を聞きます。

「別にお互い好き同士なんやからいいやんか！」って意見が、私のまわりの子の

意見です。まあそれはそうやと思います。お互いが良くてした事ならエイズになっても妊娠してもお互いが悪い(?) (えらんだ) わけやし・・・  
でもやっぱり出会い系サイトの人と・・・ってゆうのはやっぱりあかんって  
思います。お互い見ず知らずの人が初対面でってゆうのは・・・  
お互い嫌な思い出にしかならない可能性が強いし。  
インターネットで出会いを求めるって何か、寂しいことじゃないかなって思  
います。  
私は・・・とりあえず出会いがなくても、インターネットでの出会いは避け  
たいです。それなら一生1人で生きて生きていきたいです。(さみしいですけど)  
もし出会いがあっても・・・人はちゃんとえらんでいこうと思います。  
私も一応夢があるので、夢に向かって後悔しないように生きていけたら良いな  
と思います。

私はエイズについて学校で習ったことはあったけれど、漠然としか理解できな  
くて不安がありました。でも今日の講演会で聞いた内容はすごく分りやすく、  
対処法も教えてもらったので不安ではなく責任感を持つことができました。  
そしてまた、エイズだけのことでなく、今日のように高校生に対して講演会を  
行っている方々がおられるのだと知りました。  
私はこのような講演会に積極的に取り組みたいと思うのですが、今まで知る機  
会もなかったの、高校生が参加しやすいような取り組みが足りないのではな  
いかと思います。  
今日の講演会に参加できて本当によかったです。

ペンネーム：ヤックル

エイズのことは保健の授業でかじるくらいだったので、日本に2万人もいて、  
1日に約8千人が亡くなっていることは初めて知りました。  
世界にはエイズの影響で平均年齢層が25～30歳という国があること、クラ  
ミジアのことも初めて知ったし、エイズ孤児が150万人を超えることをはじ  
めて知り、勉強になりました。

今日エイズについての話を聞いてエイズ患者が日本で増えてきているのは驚い  
たし、呆れた。

おそらく増えてきている理由は売春などだろう。己の欲を我慢できない奴らは人間の資格がないと思うし、そんな病気を他人にうつすなら殺してしまえばいいと思う。こういう考えは昔から変わらない、エイズや HIV を撲滅したいなら、少々酷だがエイズ HIV 患者を虐殺するべきだと思ったりもする。薬で治そうとするからウイルスが薬に対しての抵抗をつけるのである。

エイズや HIV を薬で治せないのなら患者虐殺も 1 つの手だろう。きれい事は言っているだけで何の役にも助けにもならない。血液感染などでうつされるくらいなら己の身を守るために殺すのもしょうがないと思う。

多少心が痛むがきれい事しか言わない偽善者に比べればましだろう。

たとえ批判されようともこの考えは変わらないだろう。

## 感想

今思春期真っ最中にいるので、友達とも会話の中にも「恋バナ」という恋の話題が出る事が多く、「彼氏が～」とか「好きな人が」という恋の話について話すことも考えることも多かったが、「その先」について、友達と真剣に話すことも考えることも実はない。

小中高と少しずつ濃い内容を保健体育の時間の中で先生が話しておられたが、今日の先生のお話にあったエイズや性感染症の話も実際真剣に聞き、取り組んでいるのは授業中だけで、毎回感想やまとめを紙やノートに書いてもいつも「もっと身近なこととして考え行動していきたいと思います」と書くだけでそれ以上の行動を起こしたこともない。

テレビなどのマスメディアで「世界では今」のような内容の番組を見ても「あーそうなんだ」で終わってしまうことが多い。

結局本当のところ「大事なことなんだ」と痛い程分っていてもそれ以上の直接的な行動に繋がっていない、または繋がられない自分に苛立ちにも似た嫌悪感を感じていた。

今日のことについても、「あーそうなんだ」と何十回、何百回と思ったことをまたお話を聞いている最中思って、同じ気持ちになったが、最後のフリートークで少し考えが変わった。

日々の生活の中で、学校の先生があまりこのような問題について生々しく語って下さることはない。

しかし今日、先生から、「おまえら考えるよ」みたいなことだけでなく、ご自分の実体験を話しておられるのを聞き、なんだか妙に安心した。

まだ子供である私たちは、いくら自分たちの先輩だといっても、教育者としての大人の言葉にあまり共感したり、納得することがないと思う。だけど「ああ先生も同じだったんだ」と普段接している大人の方に、そういった話を聞いた



ことは自分の中ですごくプラスになったと思う。  
それだけで今日の出来事はとても価値あることだったと思う。

私はちょっとおどろいたです。日本の学生はよく POLIO や AIDS をしてない。  
ベルギーで学校で先生は 15 歳からの学生にそれを教える。知っていないのは  
ちょっときけんですね。  
それでこのミーティングはだいじですよ。

初めてコンドームをつけても、100% エイズにかからないとは限らないと聞  
いてびっくりした。今まで絶対コンドームをつけたら大丈夫だと思っていた。  
だから今日そのことを聞いて性行為をする相手を、その人でいいと思える人  
を選ばないといけないと思いました。  
アメリカや東南アジアでは、深刻な問題があり、エイズ感染者が増えている事  
に対し、私はびっくりしました。自分がエイズになっている事も知らずに次の  
人、次の人と、次々と感染しちゃうという今の現実を受け止めます。  
軽率な考えで行動するのは良くないと思いました。  
自分ひとりの命じゃないのでそのことも考えていきたいです。

私は自分の考えに責任を持って、誠実な人と結婚したいと思います。

#### 感想

今日は色々知らないことを知れてよかったです。  
ちゃんと責任を持てる人になりたいと思いました。

今日の講演で初めて ロータリークラブ という団体を知りました。  
自分の職業を通して、社会に貢献するなんてとてもカッコイイですね。  
こんな団体があると知れただけでよかったです。  
講演の内容は、エイズなどの話でした。

少し難しかったけど、学校で習うより詳しく色々な事を知れてよかったです。グラフ、写真などパワーポイントをふまえた説明は馬鹿な私でもちゃんと理解することができました。

私はラジオっ子なので、よくラジオを聞いています。

その中で山本シュウさんというおもしろいDJさんの番組をよく聞きます。シュウさんはエイズについて自分がDJという立場を利用してたくさん話してくれます。シュウさんの話を聞いて私もよくエイズについて考えます。今回の講演でもそうですが、そうやって自分たちがエイズについて考えることがエイズにならない(命を考える)ためにとても大切な事だと思います。だからこんな講演にたくさんの方が耳をかたむけてくれればいいなと思いました。

## 感想

今日の講演では、知っている事もありましたが知らないことも多くあったので来てよかったですと思いました。

私が一番印象に残ったのは世界で7000万人以上の方がエイズにかかっていると言う事でした。けど中学の時に本当はその5倍くらいの方がかかっているとされたので驚きました。うちはどうなのだろうと思い少し調べてみたいと思いましたが恥ずかしいのでできないよな~っと思いました。

アフリカでは薬が投与されないので1日にどれだけの人が命をなくしているのか?を考えるととても寂しく思いました。世界中で8000人~9000人の人が1日で命を亡くしているのは、大変なことであるのに、なぜ高校であまり勉強しないのか?新聞に取り上げられないのか?それは多くの人にとってあまりにも現実的で話しにくい現実で、話しにくい内容だからではないのか?と思います。私も友達とエロい話はしますがHIV(エイズ)の話題を出すことはありません。恋の話は面白いけれどそういうリアルな話になると、「自分はしんじたくない」「なるわけない」と思うのが普通だと思います。

男子が「~の女はいい」とか「おまえはやったんか」なんて話を聞くと嫌になります。それを他の男子に言うと「うわ~」と言う子もいるし、「けど男はそんな話に興味持つ生き物やねんで」って言われることもあります。けどこのように言える男の子はだいじょうぶだと思うし、誠実だから信じられると思います。今日のこの話は女子にする必要もあるけれど男子にもして欲しいと思いました。性的な事を好む人にこんな話をして心のどこかににおいて欲しいと思いました。

こんな場をもっていただき有り難うございました。

エイズという病気が、免疫が弱まる症状が出るというのは知っていましたが、その他のことは全く知りませんでした。  
ガンになったり、肺炎、失明、口内炎、そういった死の危険が多くある大変なものだと知識が増えました。  
また、ロータリークラブがこういった講演を行う団体ということ  
まわりやメディアにまどわされて自分を見失っては大変だということなど  
本当に今日は大切なことが知れてよかったです。

エイズについてあまり意識した事はありませんでした。  
怖い病気だということは知っていてけど、1度かかると治らないということは知りませんでした。それに世界中でこんなにたくさんの人達がエイズにかかっていることに驚きました。  
今まで自分には関係ないという気持ちだったけどこれからは自分の人生にかかわることだしもっと真剣に考えなければならないと思いました。

ぶっちゃけ今日はお弁当とか食べれると聞いてきました。  
けど話を聞いているといつの間にか真剣に聞き入っていました。  
エイズとか、私には関係ないと思って、授業とかでも聞き流してみたいな感じで興味がありませんでした。  
しかし、今日詳しく、分りやすく話を聞いて危機感が出てきました。  
自分と同年代の子供たちがエイズなどに感染しているのはびっくりしました。  
もっと自分を大切に生きていきたいです。

#### 感想

今までにエイズについて保健の授業で勉強した事がありましたが、今日聞いた話の中には私の知らないことがたくさんあり、色々聞いてとても勉強になりました。私にはあまり関係のないことだと、今までは少し考えている部分もあったけど、今日たくさん資料を見せて頂きとても身近なものだったんだなと思いました。  
まだ私にはお話に出てきたこと全てを身近に感じることはできませんが、いつ

かきっと為になると思うので忘れずに覚えておきたいです。  
自分で選択し、人生を行く中で後悔はしたくないのできちんと考えて行動して  
いこうと思いました。  
今日はとても為になる話を聞かせていただきありがとうございました。

エイズのことは中学校でも習ったし、知っているつもりでした。  
でもどうやったら感染するのかとか、忘れて居る事が多かった。  
それにコンドームを使っても感染する確立が思ったより高かった。  
学校でやったことより詳しく知ることができました。  
責任感を感じました。  
今日のことを聞いて本当に安売りすんのはやめようと思った。  
思った以上に怖い病気だった。

簡単に体をわたす人間にはならない  
自分の為にもいつか生まれてくる子供のためにも、私は自分を大切にすし  
周りの人達も大切にしたい。  
感染を防ぐためにも一人一人が自覚を持ち、責任ある行動をすべきだと思う。  
悲劇の感染は個人の意識により確実に防げるはずです。

終わりの挨拶

奈良西ロータリークラブ奉仕担当理事

森 高廣

